



全室スイートルームの居室。どの部屋からも富士山を望む。ルームキーはクラシカルな真鍮(しんちゅう)の鍵式。

間。 沼津港で水揚げされた海の幸など地元産の食材が美しい一皿に。ディナーは、フレンチ・イタリアン、日本料理、鉄板焼き、ビュッフェからセレクト。



海が目の前に広がる大浴場で富士山を眺めながらゆったりと。野趣あふれる露天風呂もあり、そこから眺める富士の姿も美



淡島トンネルの中央部に横穴を掘り、ワイン
グルームでのパーティーなどもアレンジできる

ディナーのあとは、船のキャビンをイメージしたバーでオリジナルカクテルや世界の酒を。窓の外は漆黒の海、静寂につつまれる大人の時間。

駿河湾と富士を堪能するリゾート

グッドリゾート・淡島ホテル



海に突き出るようにVの字を描く建物がホテル棟。すべての客室がオーシャンビューで、駿河湾と富士山の絶景が眺められる。

伊豆半島の付け根部分、駿河湾に浮かぶ淡島は、豊かな自然に恵まれた無人島である。東京から車で約100分、専用の船で渡る非日常空間。ここに、世界の賓客を迎えてきた優美なホテルがある。

ライズになるかも知れない。ワインセラーは淡島トンネルの中央部に横穴を掘って造ったもので、オープン当初から利用してきた。リニューアルの際にティスティングルームを作り、ゲストが見学できるようになっている。フランス、イタリアを中心とし、千本ほどをストック。東京のレストランでは見ることができないような珍しいラベルもあり、ワイン通をうならせていく。

淡島の地下千メートルから湧き出る質のいい温泉も堪能したい。大浴場はもちろん、露天風呂からも富士山が眺められる。間近に海を望むことが出来る男性用と、ジャグジーを備え付けている女性用の露天風呂を完備。夜は漁火を見ながら、ゆったりとした湯浴みを楽しめる。島内散策では、島の頂上有る淡島神社もぜひ訪れたいスポット。弁財天などで大切なビジネスのたびに訪れるゲストも少なくない。寒い季節は祠の真後ろに富士山が見えて、神秘的な光景に出会える。パワースポットとしても有名な場所だ。

ホテルにはヘリポートもあり、ヘリコプターでアクセスするゲストもいるという。夏はクルーザーやヨットで乗り付けてランチを楽しんでもらう帰るゲストも。人生の楽しみ方を知っている大人のためのプライベートリゾート、淡島ホテル。富士の絶景や食事、温泉に癒やされる“大人の隠れ家”である。

船のよこにある
スタンダードスイートでも59平方
メートルの広さを確保し、カラーバ
リエーションは6タイプ。もちろん
駿河湾と富士山の絶景も堪能でき
リゾート気分を盛り上げてくれる。
バスルームにも窓があり、バスタブ
についてバスピローに頭をのせて
横たわれば、ちょうど視線の先に富
士山。お風呂のお湯は80秒でたまる
ので、タイミングを逃すことなく
ビューバスを楽しめる。随所に憩つ
くホスピタリティーに出会うたび、